

Ⅱ 年間指導計画

本校のめざす学校像	○だれもが安心して過ごせる居心地のよい学校 ○みんなが自ら楽しむ元気な学校 ○家庭・地域とともにつくる開かれた学校
-----------	---

学校教育目標	たくましく しなやかに
--------	-------------

めざす子ども像	○自分で考え、判断し、行動する子 ○温かい心で、仲間とともに高め合う子 ○ねばり強くチャレンジする子
---------	--

いじめ問題対策委員会：校長 教頭 生活指導担当 各学年 養護教諭
 ＊状況に応じて関係職員等も含めて編成

《年間指導計画》

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ問題対策委員会 ・指導方針の確認 ・1学期計画作成 職員会議 ※1	いじめ実態把握調査 ※ 道徳・特別活動計画に反映	学級懇談会 家庭訪問 ※11	1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。 2 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。 3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。 4 各担任が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。 <div> 危機管理の心構え「さしすせそ」 さ:最悪を想定する し:慎重に対処する す:素早く対処する せ:誠意を持って対処する そ:組織全体で対処する </div>
5月	生活指導部会 保護者向け啓発 (ネットいじめを含む) PTA総会、保護者会 ※6	オープンスクール 特別支援研修	学級懇談会	
6月	生活指導部会	自然学校 修学旅行 人権等合同研修	学級懇談会 いじめアンケート ※2	
7月	生活指導部会 夏休みに向けての研修	情報教育講演会 ※7 市内一斉パトロール	個別面談 個人状況把握 ※3 いじめ実態アンケート送付	
8月		情報モラル研修 ※9 カウンセリングマインド研修 ※4	家庭訪問 必要時 ※11	
9月	いじめ問題対策委員会 ・情報共有 ・2学期計画作成 職員会議	人権教育研修 ※8	人権教育参観	
10月	生活指導部会	体育大会		
11月	生活指導部会	秋の遠足 ※10	いじめアンケート 希望者個人面談 ※3	
12月	生活指導部会 冬休みに向けての研修	市内一斉パトロール	いじめ実態アンケート送付	
1月	いじめ問題対策委員会 ・情報共有 ・3学期計画作成 職員会議	人権等合同研修 特別支援研修	学級懇談会	
2月	生活指導部会 春休みに向けての研修会	次年度に向けクラスづくり	学校保健委員会 一日入学	
3月	いじめ問題対策委員会 ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改善 ・次年度の指導計画修正			

※1 職員会議
 いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。

※2 生活実態(いじめ)アンケート
 1学期と2学期に、いじめの実態把握のアンケートを実施する。

※3 個人面談／個人状況把握
 1学期末・2学期末に個人面談を実施し、生活状況を把握するとともに、クラス内の状況を把握し、いじめが起こっていないかどうかを確認する。

※4 カウンセリングマインド研修
 夏季休業中、ロールプレイ等、効果的な研修を実施する。

※5 いじめ実態把握調査
 児童、保護者を対象としたいじめ問題への意識調査を実施し、その調査状況を元に指導の計画等を作成する。

※6 保護者向け啓発／研修
 ホームページや保護者会等を活用して、学校のいじめ防止基本方針を周知するとともに、保護者からいじめを含む様々な情報を収集する。

※7 情報教育講演会並びに6年生一斉指導
 昨今のソーシャルネットワーキングサービス(SNS)等の情報ネットワークにまつわるトラブル等について児童向けに講演を実施し、情報セキュリティについての注意を喚起する。情報教育講演会の感想を書くとともに、ネットいじめ等を含み、正しい情報機器の使い方を話し合う。

※8・9 人権教育研修／情報モラル研修
 人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等についての研修会を実施する。

※10 学級・学年づくり／人間関係づくり
 年間を通して、クラスや学年の人間関係づくりについて学習する。

※11 家庭訪問
 全学年で、一斉に家庭訪問を行う。休業中も随時各担任が必要に応じて行う。